

6月は土砂災害防止月間

大雨への『備え』
本当に万全ですか？

昨年、市では大雨による土砂災害や河川氾濫に備えて避難所を開設しました。「自分は大丈夫」と、他人事にはできない状況です。日頃から「もしも」の時に備えて、避難方法や備蓄、災害時の情報収集方法を改めて確認しておきましょう。

問 防災課 (☎228-7605 FAX222-7339)

土砂災害については、府鳳土木事務所(☎273-0123 FAX275-1588)か
河川水路課 (☎228-7418 FAX228-7868)

直近2年以内に堺市が発令した避難情報

発令日	発令理由	市からの呼びかけ
令和4年 9月2日	・石津川が水位上昇し河川氾濫の危険性が高まったため ・土砂災害の危険性が高まったため	高齢者等避難・ 避難指示
令和5年 6月2日	・石津川が水位上昇し河川氾濫の危険性が高まったため ・土砂災害の危険性が高まったため	高齢者等避難・ 避難指示

1 自分にあっただ方法で防災・災害情報を把握しよう

住んでいる場所や職場の災害リスクを知りたい



スマホでLINEや
地図アプリを使えます

Point

堺市公式LINEの「防災マップ」から、身近な災害リスクを地図上で確認できます。

友だち登録は
こちら→



色がついている地域は
洪水の危険性があります



スマホが
使えません

Point

防災マップであらかじめ自宅周辺の災害リスクを確認しておきましょう。市・区役所や、堺市総合防災センターでお渡ししています。



防災マップ



視覚に障害が
あります

Point

点字版やデージー（音声）版の防災マップで災害リスクを確認しましょう。郵送が必要な場合は防災課へ。

緊急時に避難情報を知りたい

①大阪防災アプリで確認

気象情報や鉄道運行状況、避難情報や避難所開設情報など多様な防災情報を確認できます。GPS機能を利用すると、現在地に応じた情報もプッシュ通知で受け取れます。



インストールは
こちら↑

②dボタンで確認

テレビで、最新の気象情報や避難情報を確認できます。普段から使い慣れておきましょう。



③電話で確認

電話で気象警報や避難所の開設、避難情報の発令などの防災情報が確認できます。

☎050-5536-6956

※通話料金がかかります

2 自分にあっただ避難行動を把握しよう

河川の水位が上昇して避難情報が出たら…

土砂災害の危険を感じたら…



1で確認すると、自宅の「想定浸水深は3～5m未満」でした
家は平屋建てです

Point

避難が必要です。近くの避難所を確認しておきましょう。高層階に住んでいる親戚宅などへの避難も有効です。



1で確認すると、自宅の「想定浸水深は5～10m未満」でした
家は鉄筋コンクリートの15階です

Point

想定浸水深より高い場所に住んでいる場合は、自宅を安全に確保しましょう。長時間の孤立に備え、水や食料を備蓄しておきましょう。



近くで山鳴りがしています…
1で確認すると、自宅が「土砂災害警戒区域」でした

Point

山鳴り、がけから水が湧き出ているなど普段とは異なる前兆現象に気が付いたら、すぐに安全な場所に避難してください。